

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
銀行預金・定額預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
国際会議準備金	11,000,000	0	0	11,000,000
小 計	11,000,000	0	0	11,000,000
合 計	31,000,000	0	0	31,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
銀行預金・定額預金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
特定資産				
国際会議準備金	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
小 計	11,000,000	(0)	(11,000,000)	(0)
合 計	31,000,000	(0)	(31,000,000)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当事項はございません。

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおり
である。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収金	0	0	0
合 計	0	0	0

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額の残高
該当事項はございません。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、前受会費、預り金及び未払法人税等を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	22,723,072	22,555,344
振替預金(会費)	8,348,395	7,699,792
振替預金	3,507,770	3,536,667
普通預金	10,866,907	11,318,885
前払金	18,000	18,000
前払費用	22,017	8,807
合 計	22,763,089	22,582,151
未払金	275,941	192,477
前受金	36,000	14,000
前受会費	3,217,700	3,730,300
預り金	0	3,357
未払法人税等	70,000	70,000
合 計	3,599,641	4,010,134
次期繰越収支差額	19,163,448	18,572,017

3. 予算額と決算額との差異が著しい科目及びその理由

- (1) 学術集会事業収入のうちシンポジウム収入において、決算は予算より減少した。これは、新型コロナウイルス感染防止のためオンライン開催となり、参加費等の収入が減少したことの理由による。
- (2) 学術集会事業収入のうち講習会収入については、新型コロナウイルス感染防止のため、開催を中止したため決算額が「0」となり差異が生じた。
- (3) 学術集会事業収入のうちビジュアライゼーションワークショップにおいて、決算は予算より減少した。これは、新型コロナウイルス感染防止のためオンライン開催となり、参加費及び広告・展示による収入が減少したことの理由による。
- (4) 学術集会等事業費支出のうちシンポジウム支出において、決算は予算より減少した。これは、新型コロナウイルス感染防止のためオンライン開催となり、会場費等の支出が減少

したことの理由による。

- (5) 学術集会等事業費支出のうち講習会支出については、新型コロナ感染防止のため、開催を中止したため支出額が「0」となり差異が生じた。
- (6) 学術集会等事業費支出のうちビジュアルゼーションワークショップにおいて、決算は予算より減少した。これは、新型コロナ感染防止のためオンライン開催となり、会場費等の支出が減少したことの理由による。
- (7) 学会誌等発行事業費支出のうちシンポジウム論文集支出において、決算は予算より増加した。これは、当初は講演論文集のみの作成を予定していたが、講演論文集に加えて講演論文集 USB を配布することになり、USB に関する全ての作成を委託したため差異が生じた。